

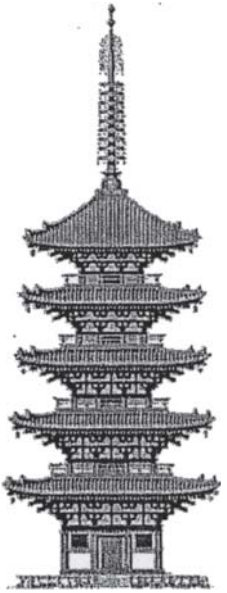
弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、明けましておめでとうございます。平成二十九年、「丁酉(ひのととり)」の年が始まりました。

一昨年、昨年と二年間にわたり、四国八十八ヶ所霊場を紙上遍路した弘法さんかわら版。今年には愛知県に戻り、**知多八十八ヶ所霊場**についてお伝えします。引き続き「愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

★知多と新三河

日本全国にお大師様の足跡を偲ぶ霊場があります。

八十八ヶ所と名のつくものだけでなく、小豆島、篠栗、伊豆、御府内、佐渡、美作など、三十ヶ所以上。

全国を巡錫したお大師様。実際に足跡を残している霊場もあれば、お大師様を偲んで生まれた霊場もあります。

覚王山八十八ヶ所霊場は後者。明治末期から大正初期にかけて、**日泰寺**への**仏舍利奉安**を機に誕生。その経緯は過去のかかわら版でお伝えしたとおりです。

愛知県内の**知多四国八十八ヶ所霊場**、**三河新四国八十八ヶ所霊場**は、全国的にもお遍路さんたちに知られています。

今年のかかわら版。知多八十八ヶ所霊場についてお伝えしていきます。

★大井聖崎

言い伝えによれば、お大師様は**八一四年(弘仁五年)**、諸国行脚、東国巡錫の途中、三河から海路、知多半島に沿って南下。知多半島東側の南端近く、東に佐久島、南に日間賀島、篠島を擁する**大井聖崎**(南知多町)に上陸。

その後、同地の**医王寺**、**岩屋寺**に逗留された後、半島先端をぐるっと回って西側へ向かい、**野間**を経て北上。やがて、**尾張**から**伊勢路**に向かわれたそうです。

その足跡に沿って開創されたのが知多四国八十八ヶ所霊場。

全行程一九四キロメートル。徒歩でも**一週間程度**あれば結願できる霊場です。

覚王山八十八ヶ所霊場の札所の寺名は四国霊場と同じですが、知多四国八十八ヶ所霊場の寺名は異なります。

今から約二百年前に、既にあるお寺の中から霊場を定めていったため、寺名は四国霊場と異なることとなりました。

開創の経緯は来月のお楽しみです。

★七市五町

知多四国八十八ヶ所霊場は、知多半島を中心に**七市五町**にわたっています。

霊場数の多い順に並べると、**南知多町**(十九ヶ所)、**知多市**(十三ヶ所)、**美浜町**(十二ヶ所)、**常滑市**(十一ヶ所)、五番目はそれぞれ六ヶ所の**大府市**と**半田市**、七番目はやはりそれぞれ五ヶ所の**阿久比町**、**東浦町**、**東海**

市、十番目は**武豊町**の四ヶ所、そして**豊明市**と**名古屋**にそれぞれ一ヶ所ずつ八十八ヶ所です。

因みに一番は豊明市の**清涼山曹源寺**、八十八番は大府市の**瑞木山円通寺**です。

★島霊場・開山所・番外霊場

日間賀島には三十七番・**魚養山大光院**、篠島には三十八番・**龍門山正法禅寺**、三十九番・**金山徳院**の島霊場が三ヶ所あります。篠島には後述の番外霊場も一ヶ所あります。

八十八ヶ所のほかに、**開山所**として三ヶ所、**番外霊場**として七ヶ所が定められています。

★亮山阿闍梨

来月は知多四国八十八ヶ所霊場の開創者、**亮山(りょうざん)阿闍梨**についてお伝えします。乞ご期待。



知多四国八十八ヶ所霊場 Map

